

2024年度空き家バンク登録数が過去最高を更新！！

和歌山県では、市町村や県宅地建物取引業協会と連携して、2015年度から移住者等の住まい探し支援のため、空き家バンク※の運営に取り組んでいます。

2024年度は過去最高となる296件の新規登録があり、累計の登録数も1,391件となりました。

2025年度も、空き家バンク制度の周知や、空き家活用に係る研修会やセミナーを実施し、空き家の活用促進に取り組んでまいります。

また、増加している空き家活用希望者の利便性向上のため、いつでも、どこでも、時間や場所に関係なくオンライン上で閲覧可能な「360°VR 空き家案内」の運用を拡大していきます。

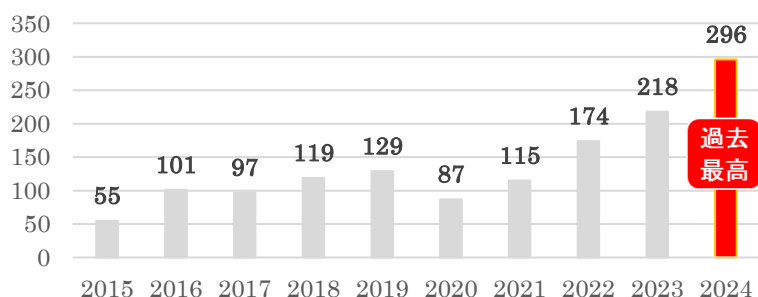
※「空き家バンク」とは、県、市町村が住民から空き家の情報登録を受け、空き家の活用希望者に情報提供を行う制度です。

2024年度の空き家バンク等実績

(1) 空き家バンク登録件数

増加要因：市町村の空き家バンク運営体制の拡大・強化、空き家相談リーフレット「実家と空き家の問題」配布など空き家の掘り起こし強化 等

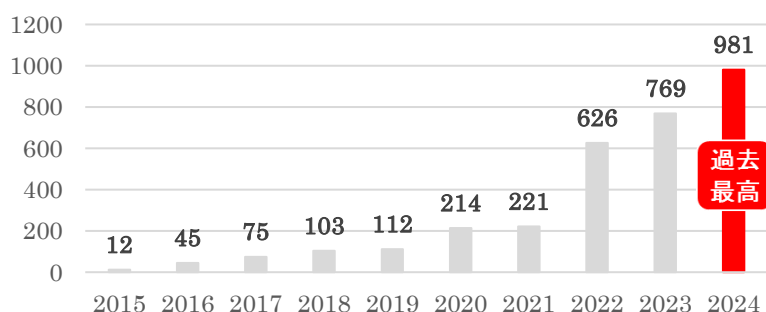
年度別登録件数



(2) 空き家活用希望者（空き家バンク情報利用登録者）

増加要因：登録申請のオンライン化、地方移住への関心の高まり 等

年度別利用登録者数



(連絡先)

和歌山県地域振興課移住戦略推進班

担当：山本、林

電話：073-441-2930